


さて、人々の心に愛と勇気を呼びさました

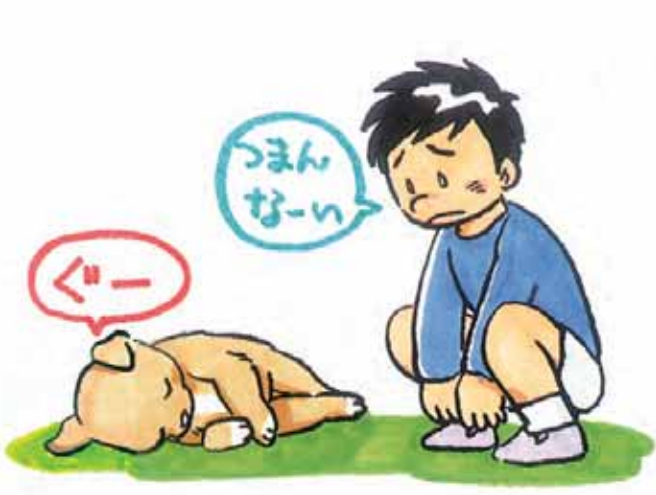
その天使  のようなおチビちゃんは……



まるで、アクマ……



かって じかん ねむ
勝手な時間に眠って



かって じかん な
勝手な時間に泣き



ひと つごう かんが
人の都合も考えず



あそぼ♡

あそぼ♡

あそぼ♡

3日目.....

4日目.....

5日目.....



ついに、やせがまんの^{げん かい}限界をこえます



もうヤダ!
犬^{いぬ}なんて
いらない!!

——でも、どうしたらいいのでしょうか——

①次の^{つぎ}飼^かい主^{ぬし}をさがす



②保健所^{ほけんじょ}につれていく



③こっそり^す捨てる



たいていの人^は この時^{どき} はじめて^{まじつ}気付きます

か
飼いはじめたらやめることができない!!



このことは何度^{なんど}でも

くり返^{かえ}しいわなくてはなりません

イヤになっても、あきても



とちゅう
途中でやめることは
できないんですよ



か
飼うのをやめる
というのは、
ころ殺すこととおな同じです



たいへんなことを
はじめちゃったんだ！



——でも……





やっかいなチビちゃんが
もうすっかり「うちのこ」に
なっていることに
気づくのも、このころ

このへんが
お母さんの出番です



でも、あまりしからないでください



犬を見るたびに 良心がチクチク痛むように
なってしまうと、子供は犬がきらいになってしまいます

いぬ か
犬を飼うことは もともと
こども
子供だけにできることでは
ありません



きんぎょ
金魚や



カブトムシや



ことりか
小鳥を飼うのとは



ちがうんです



かわいがって



しかって



健康に
気を付けて

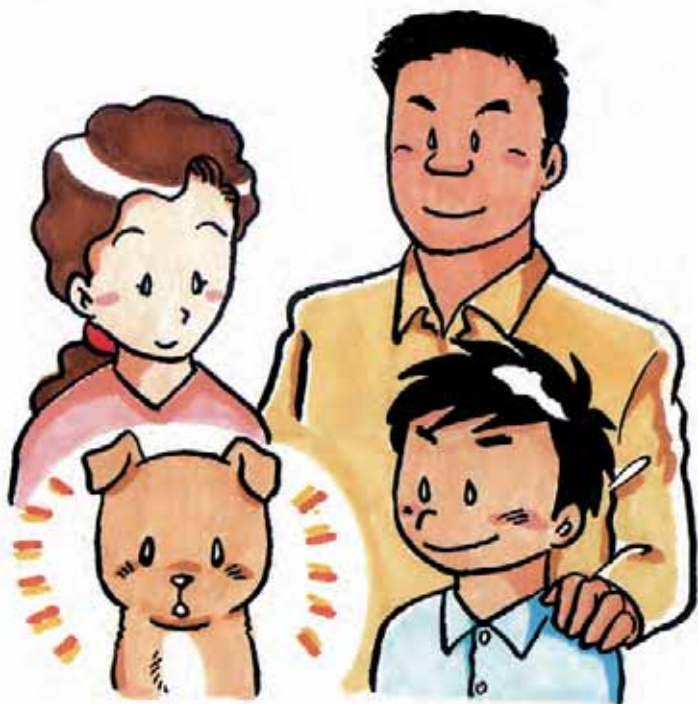


いつも^{げんき}元気な
よい子^こでいるように



こども^も ^{そだ}育てるのと同じです ^{おな}

つまり
^{いぬ}
犬は



わが家の
末っ子^{いぬ}

みたいなもの

かぞく^も ^{そだ}家族みんなで育てるものです

